

入学式

4月10日、各小中学校で入学式が行われ、小学生112名、中学生111名が期待と不安を胸に新たな一歩を踏み出しました。

小学校では、担任の先生から名前を呼ばれると元気いっぴいの声で「はいっ!」と返事していました。また、中学校では新しい制服に身を包み3年間の中学校生活をスタートさせました。

商工会女性部は毎年、新1年生の交通安全を願う気持ちを込めて、手作りの交通安全お守りの贈呈を行っています。今年は、お守りと3月菓子をプレゼントし、同青年部はオリジナル交通安全のナビちゃんシールを手渡しました。



恩納村立中学校統合推進室を設置

村教育委員会は新年度から、委員会内に中学校統合に向けた「中学校統合推進室」を設置しました。学校教育課より事務を引き継ぎ、校名や教育課程などの協議を進めていきます。

喜久山隆室長は「特色ある学校づくりを目指し、地域やPTAなどの理解を得ながら平成32年4月開校に向けて事務作業を進めていきたい」と述べ、當山欽也教育長は「中学校統合は半世紀近くの問題で、村にとって大きな一歩だと位置づけている。地域と一緒に特色ある開かれた学校づくりを行っていきたい」と開校に向けて力強く話しました。

現在の進捗状況は用地購入が完了し、本年度より造成工事、建築工事等を予定しています。



當山教育長（右から2人目）、喜久山隆室長（中央）と担当する職員ら

金武地区消防衛生組合人事

●異動

消防本部警防課長
新里 道夫
(前消防本部警防課長補佐)

恩納分遣所長
仲間 務
(前恩納分遣所警防係長)

宜野座分遣所長
伊藝 三明
(前恩納分遣所警防係長)

●新採用職員紹介

4月1日付けで4名が採用となりました。新採用職員は4月から12月まで沖縄県消防学校で消防、救急業務などの研修を経て現場実働します。



左から大城 貴也 (恩納)、山田 大起 (安富祖)
富田 敦己 (谷茶)、新里 勝太 (宜野座村)

定住促進係 新設のお知らせ

恩納村では若年層の転出による人口減少が予想され、それに伴う地域の伝統行事や伝統芸能の継承が困難になる可能性があります。さらに、地域活動の縮小による住民同士の交流機会の減少や地域への愛着心が薄れていくことが懸念されます。

そこで、今年度より企画課内に「定住促進係」を新設し、これまで大学院大学推進係で行ってきた業務を引き継ぎながら、若者を中心とした定住化に向けた取り組みを調査・検証します。

